年間授業計画

高等学校 令和6年度（２学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

教 科： 外国語　　科 目： 英語コミュニケーションⅡ　　単位数： 4 単位

対象学年組：第 ２ 学年 １組～ 8 組

教科担当者：（１組：佐々木）　（２組：茨城）　（３組：佐々木）　（４組：茨城）　（５組：田山）　（６組：佐々木）

（７組：佐々木）　（８組：茨城）

使用教科書：（ Heartening English communcantionⅡ ）

教科 外国語 の目標：

【 知 識 及 び 技 能 】 英語の学習を通じて、言語の働きや役割に関する知識を身に着け、それらを4技能において活用する技能を身に着ける。

【思考力、判断力、表現力等】 英語の学習を通じて、聞いたり読んだりしたことをもとに情報や考えを整理して適切に表現する力を身に着ける。

【学びに向かう力、人間性等】 英語の背景にある文化への理解を深めるとともに、英語の学習や活用に自律的・主体的に取り組み、英語を用いて他者や社会に関わろうとする力を養う。

科目 英語コミュニケーションⅡ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付ける。 ○外国語の音声、語彙・表現、文法を、４技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付ける。	○場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。	○外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ○外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	A 単元 Lesson1 【知識及び技能】 複数の日本文化についてのインタビューを聞く。 【思考力、判断力、表現力等】 ・好きな日本文化について、友人にインタビューをする。 ・外国人にインタビューした内容について、教室で伝える。 インタビューに答えるためのメモを書く。 【学びに向かう力、人間性等】 海外で旅容を広めている、チェコ出身のオンジェイ・トーブル氏へのインタビューを聞き、伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の発展に寄与する態度を養う。	・未来を表す表現（未来進行形／be to do） ・時制の一致	【知識・技能】 未来を表す表現（未来進行形／be to do）、時制の一致の特徴やさまりを理解している。本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 日本文化に関するインタビューを読んで、要点や語り手の意図を理解している。 【主体的に学習に取り組む態度】 日本文化に関するインタビューを読んで、要点や語り手の意図を理解しようとしている。	○	○	○	14
	B 単元 Lesson2 【知識及び技能】 カレーの種類についての会話を聞く。 【思考力、判断力、表現力等】 ・オリジナルカレーの作り方について話し合う。 ・インドの友人に、日本のカレーについて伝える。 オリジナルカレーのレシピを書く。 【学びに向かう力、人間性等】 インドのカレーがどのように日本のカレーへと変遷したかについての説明文を読む。伝統と文化を尊重し、我が国と郷土を愛するとともに、他国を尊重し、国際社会の発展に寄与する態度を養う。	・未来完了形 ・前置詞	【知識・技能】 未来完了形、前置詞の特徴やさまりを理解している。本課で学習する文法や新語の意味の理解を基に、英文の内容を読み取る技能を身に付けている。 【思考・判断・表現】 カレーの歴史に関する記事を読んで、要点や詳細を理解している。インドのカレーがどのように日本のカレーになったかについて、情報を整理し、わかりやすく伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 カレーの歴史に関する記事を読んで、要点や詳細を理解しようとしている。インドのカレーがどのように日本のカレーになったかについて、情報を整理し、わかりやすく伝えようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○	○	1
	C 単元 Lesson3 【知識及び技能】 自転車都市について、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、概要や要点、詳細を捉えることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 自転車都市についての英文を読み、関連する絵や写真、キーワードなど一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、概要を詳しく話して伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 自転車都市について広く知るために、日常的な話題についての対話を聞いて、推測しながら対話の詳細を捉えようとしている。	・whatever などの複合関係代名詞、be動詞＋to不定詞 ・本文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 『Heartening English Communication Ⅱ』助動詞に関連する表現／助動詞＋have+過去分詞	【知識・技能】 （知識） 付帯状況のwithやthe+比較級～、the+比較級…の表現を理解している。 （技能） 性別と色について書かれた論説文を読み取る技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 読んだ英文の内容を伝えるために、自転車都市について、絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 問題解決の提案に対して質問する。	○	○	○	14
	D 単元 Lesson4 【知識及び技能】 日本と世界の顔文字について、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、文章の展開や登場人物の心情を把握することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 日本と世界の顔文字についての英文を読み、関連する絵や写真、キーワードなど一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 絵文字を活用して、日常的な話題について表現する。	・分詞構文、完了形の受動態 ・本文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 『Heartening English Communication Ⅱ』	【知識・技能】 （知識） 分詞構文や完了形の受動態を理解している。 （技能） 顔文字について書かれた説明文を読み取る技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 ・読んだ英文の内容を伝えるために、顔文字について、絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。 ・日本と世界の顔文字の違いについて友人に伝える。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・さまざまな顔文字を調べる	○	○	○	13
	定期考査			○	○	○	1
2学期	A 単元 Lesson5 【知識及び技能】 BGMやオノマトペについて、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、概要や要点、詳細を捉えることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 BGMとオノマトペのイメージについての英文を読み、関連する絵や写真、キーワードなど一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、あらすじと論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 あらすじを発表するために、BGMとオノマトペのイメージについて書かれた論説文を読んで、概要を捉えようとしている。	・itを用いた強調構文、助動詞＋have＋過去分詞 ・本文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 『Heartening English Communication Ⅱ』	【知識・技能】 （知識） itを用いた強調構文、助動詞＋have＋過去分詞を理解している。 （技能） 人の行動における予測可能な不合理性について書かれた論説文を読み取る技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 読んだ英文の内容を伝えるために、人の行動における予測可能な不合理性について、絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 あらすじを発表するために、人の行動における予測可能な不合理性について書かれた論説文を読んで、概要を捉えようとしている。	○	○	○	14
	A 単元 【知識及び技能】 遊びの効用について、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、概要や要点、詳細を捉えることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 遊びの効用についての英文を読み、関連する絵や写真、キーワードなど一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、あらすじと論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 あらすじを発表するために、遊びの効用について書かれた論説文を読んで、概要を捉えようとしている。	・既習文法の事項 ・本文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 『Hetening English Communication Ⅱ』	【知識・技能】 （知識） 既習の文法事項を理解し、読解の際に活用できる。 （技能） クマの実話について書かれた論説文を読み取る技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 読んだ英文の内容を伝えるために、クマの実話について、絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 あらすじを発表するために、クマの実話について書かれた論説文を読んで、概要を捉えようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○	○	1
2学期	A 単元 Lesson7 【知識及び技能】 戦地での看護について、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、文章の展開や登場人物の心情を把握することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 戦地での看護についての英文を読み、関連する絵や写真、キーワードなど一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、あらすじと論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 あらすじを発表するために、戦地での看護について書かれた英文を読んで、概要を捉えようとしている。	・倒置、関係副詞の非限定用法 ・本文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 『Heartening English Communication Ⅱ』	【知識・技能】 （知識） 倒置、関係副詞の非限定用法を理解している。 （技能） 読んだ英文の内容を伝えるために、家族と離れてしまった青年の運命の劇的な再会について、絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。 【思考・判断・表現】 読んだ英文の内容を伝えるために、家族と離れてしまった青年の運命の劇的な再会について、絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 あらすじを発表するために、家族と離れてしまった青年の運命の劇的な再会について書かれた英文を読んで、概要を捉えようとしている。	○	○	○	14
	A 単元 Further ReadingⅡ 【知識及び技能】 Hawaiiの聖なる山について、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、概要や要点、詳細を捉えることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 ハワイの聖なる山についての英文を読み、関連する絵や写真、キーワードなど一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、あらすじと論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 あらすじを発表するために、ハワイの聖なる山について書かれた論説文を読んで、概要を捉えようとしている。	・既習文法の事項 ・本文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 『Heartening English Communication Ⅱ』	【知識・技能】 （知識） 既習の文法事項を理解し、読解の際に活用できる。 （技能） 子どもが図書館利用できるように尽力した人の物語について書かれた論説文を読み取る技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 読んだ英文の内容を伝えるために、子どもが図書館利用できるように尽力した人の物語について、絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 あらすじを発表するために、子どもが図書館利用できるように尽力した人の物語について書かれた論説文を読んで、概要を捉えようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○	○	1
3学期	A 単元 Lesson7 【知識及び技能】 AIの技術について、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、概要や要点、詳細を捉えることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 AIの技術についての英文を読み、関連する絵や写真、キーワードなど一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、概要を論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 概要を発表するために、AIの技術について書かれた説明文を読み、概要を捉えようとしている。	・that節をとる名詞、未来進行形 ・本文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 『Heartening English Communication Ⅱ』	【知識・技能】 （知識） that節をとる名詞や未来進行形を理解している。 （技能） IPS細胞の技術について書かれた説明文を読み取る技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 読んだ英文の内容を伝えるために、IPS細胞の技術について絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 概要を発表するために、IPS細胞の技術について書かれた説明文を読み、概要を捉えようとしている。	○	○	○	14
	A 単元 Lesson8 【知識及び技能】 月の働きについて、使用される語句や文、情報量などにおいて一定の支援を活用すれば、概要や要点、詳細を捉えることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 月の働きについての英文を読み、関連する絵や写真、キーワードなど一定の支援を活用すれば、多様な語句や文を用いて、あらすじと論理性に注意して詳しく話して伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 あらすじを発表するために、月の働きについて書かれた説明文を読み、概要を捉えようとしている。	・whatを用いた強調、複合関係副詞 ・本文の中で用いられる表現及び語彙 ・教材 『Heartening English Communication Ⅱ』	【知識・技能】 （知識） whatを用いた強調や複合関係副詞を理解している。 （技能） ガラスの歴史と発明について書かれた説明文を読み取る技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 読んだ英文の内容を伝えるために、ガラスの歴史と発明について、絵や写真を見ながら概要を話して伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 あらすじを発表するために、ガラスの歴史と発明について書かれた説明文を読み、概要を捉えようとしている。	○	○	○	13
	定期考査			○	○	○	1
							合計
							140